マンリョウ（園芸品種）

常緑／低木／木本植物／園芸品種

科　名　サクラソウ科（APGⅢ）

特　記　生長：やや遅い

実が白い「シロミノマンリョウ」と黄色い「キミノマンリョウ」があるが、黄色の色合いは薄く、クリーム色に近い。他にも、縁起植物として大きな赤い実がなる「宝船」や斑入りの園芸品種に人気がある。実が色づくと、タネと共に野鳥に運ばれ、思わぬ場所から芽を伸ばす。

Memo

マンリョウは古典園芸植物。江戸時代に育種、改良され、独自の発展を遂げた園芸植物のひとつ。

お手入れカレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花　期							■	■				
果　実	■	■	■							■	■	■
紅　葉												
施　肥		■	■	（痩せ地でなければ不要）								
剪　定	■	■	■	（ほとんど必要ない。放任できる）			★★					

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境

日当り	陽		○	耐	陰
土　壌	乾		○	○	湿
寒　さ	強		○		弱
暑　さ	強	○			弱
潮　風	強		○		弱

観賞ポイント

姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
○					○	

ポイント

林床など明るい日陰と腐植質の湿り気のある土壌を好み、強い日差しと乾燥を嫌う。冬枯れの時期に色づいた実が添景になる。周囲の木々に埋もれないようにすると効果的。

剪　定

枝分れが少ないため剪定は不要。古株や大きくなりすぎた株は、春に上部を切除し再度萌芽させると低い状態で維持できる。1株だと目立つので数株寄せ植えにして順次更新するとよい。

病虫害

病虫害は少ない。

SEKISUI HOUSE
COPYRIGHT©SEKISUI HOUSE,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.